



# 市民のみなさんと市長が直接対話 まちづくり懇談会

市では、市民が主役のまちづくりを目指して、昨年度から、市民のみなさんと市長が直接対話する「まちづくり懇談会」を住民自治組織と協働で開催しています。11月開催の忠海第2地区でいただいたご意見の一部をご紹介します。

11/26開催

忠海第2地区協働のまちづくりネットワーク

安心・安全な環境づくりに向けて

住みよいまちとは、町の中に活気があり、高齢者や体の不自由な人が安心して買い物や散歩ができ、犯罪が起きないまちだと考える。忠海は、気候が温暖で風光明媚な素晴らしい土地だが、空き家が多い。忠海に住めば補助をするなどといった対応をして、少しでも住民を増やすことが大事ではないか。

## 答

空き家の問題は、全国的にもクローズアップされており、住みたい人と貸したい人とのマッチングができていないという状況です。市の空き家バンク情報を十分活かしていきたいと思えます。また、これまでは、I・Uターンといった形で、地元へ帰って来る人の循環ができていました。現在は、少子化等で、循環型になっていない地域もあります。歴史・文化を踏まえながら、地域コミュニ

忠海第2地区協働のまちづくりネットワーク  
会長 下山 生修さん



ティを充実させ、I・Uターンの推奨と、住み慣れた地域に住む人を支援していくことが、人口の定住化につながると思います。

わがまち忠海を目指すまちづくり

忠海を元気なまちにしているため、様々な活動をしているが、住民・事業者だけでは解決できない地域課題の一つに、内堀公園のトイレの改修を望む声が多い。

また、市との協働をさらに進めていくために、市職員と、より密接なつながりの中で、地域課題などの解決に向けて、一緒に悩み、考えるような場をつくってほしい。

まちづくり懇談会を終えて……

市長と話ことができ、いい機会となりました。懇談会をとおして、自助・共助・公助の大切さについて再認識できました。これからも、忠海の文化を掘り起こす活動を続けていくこと、そして災害にあったときに犠牲者を一人も出さない組織を作ることに取り組んでいきたいと思えます。

## 答

内堀公園については、芝生化の取組みなど、地域のみなさんのおかげで非常に素晴らしい手作りの公園になったと思います。トイレは老朽化が進んでいるため、改修方法・時期を早急に検討していきたいと思えます。

本市のまちづくり推進課は、各地域の会議に参加し、地域と市をつなぐコーディネート役として、事業担当課と連携しながら、課題解決に取り組んでいます。

これからは、地域のまちづくりを考えるみなさんと、常に接点をもつことが必要な時代です。これを今後の課題としても受け止め、地域の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思えます。

## 公民館まつり

1年間の公民館活動の成果を発表します。各公民館の特色を生かした作品展・発表ををご覧ください。  
※忠海東公民館の会場は、忠海東小学校体育館です。  
※2日間開催の公民館の時間は、初日の時間です。

日程	時間	公民館名	問い合わせ
2/24 (日)	10:00～	小梨公民館 (発表のみ)	☎ 22-0507
3/2 (土)～3 (日)	10:00～	竹原中央公民館	☎ 22-7760
	13:00～	大乘公民館	☎ 27-0941
3/9 (土)～10 (日)	13:00～	忠海公民館	☎ 26-0029
		中通公民館	☎ 22-6001
3/10 (日)	9:00～	大井公民館	☎ 22-7154
	12:00～	吉名公民館 (発表のみ)	☎ 25-1674
	12:30～	東野公民館 (発表のみ)	☎ 29-0546
3/16 (土)～17 (日)	13:30～	竹原西公民館	☎ 22-8504
3/24 (日)	9:00～	忠海東公民館	☎ 26-0353

### 問い合わせ

☎ 22-7757  
文化生涯学習室

## 住民協働のまちづくりを推進 「平成 25 年度公募型補助金」対象事業を募集

問い合わせ  
まちづくり推進課協働推進係 ☎ 22-2279

公募型補助金は、まちづくりに関する住民の参加意欲を高め、新たな市民活動を推進するための補助制度です。

これから活動を始めたい、または新たな事業展開を図りたいという市民活動団体のみなさんの発想や特性を活かした公益的な活動を応援します。

**対象** 平成 25 年度に実施する、市民活動団体が企画提案する事業で、公益上必要性が認められるもの。

### 対象となる事業例

#### ◆安全で快適な暮らし創出事業

- ・交通安全の推進に関する事業
- ・防犯活動に関する事業 など

#### ◆環境保全事業

- ・ごみの減量推進に関する事業
- ・自然環境の保護に関する事業 など

#### ◆明るい社会と健康づくり推進事業

- ・障害者などの社会参加活動の推進に関する事業
- ・高齢者などの健康づくりに関する事業 など

#### ◆産業活性化事業

- ・農作物などの地域ブランド化の推進に関する事業
- ・新分野開発など商工業振興に関する事業 など

**補助金額** 補助対象事業費の 1 / 2 以内

※ 1 件上限額 25 万円(ただし 1 団体につき 1 事業)

※ 交際費、飲食費、親睦会費など、補助事業の実施と直接関係ない団体運営にかかる費用は補助対象外。

**受付期間** 2 月 12 日 (火) ~ 28 日 (木)

### 選定方法

3 月下旬に審査会を開催し、応募事業の説明(プレゼンテーション)をしていただきます。予算の範囲内で市が選定します。

※募集要項は、まちづくり推進課(市民館 1 階)、支所・出張所で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

公募型補助事業の活動  
が一目で分かる!!

## 平成 24 年度活動報告会

住民のみなさんが自ら企画・実施する非営利活動を支援するために実施した平成 24 年度公募型補助金補助事業の活動報告会を開催します。

**日時** 3 月 2 日 (土) 10 時 ~ 12 時

**場所** 勤労青少年ホーム軽運動場

### 内容

#### ●平成 24 年度公募型補助金活動報告

- ①「三次街道を活かした忠海地域活性化プロジェクト」  
(忠海地域文化伝承協議会)
- ②「~あなたを待っている人がいる~婚活事業マリアージュ」  
(竹原商工会議所女性部)

#### ●基調講演

- ①テーマ 「地域づくりの新しい風」  
講師 観光カリスマ 若松 進一さん



「活気がない、文化がない、遊び場がない」と嘆きの声でまん延していた愛媛県双海町(現:伊予市)を「しずむ夕日が立ちどまる町」として年間 55 万人を超える有名観光地に育て上げた立役者。

## 公民館の垣根を越えて 世代間交流

問い合わせ 文化生涯学習室 ☎ 22-7757

12 月、公民館で、公民館職員研修の一環として、世代間交流事業を行いました。これは、各公民館を 4 つのグループに分けて行ったもので、11 月に実施した北部グループを除く 3 グループで実施しました。

地域の人や公民館に関わる人など、多くの人の協力を得て、それぞれの地域の特色を活かしました。大人から子供まで世代の垣根を越えた交流ができ、地域にたくさんの笑顔と新たな絆が生まれました。



▲ 12/1 (土) 世代をつなぐしめ縄作り  
(竹原西・大井・吉名公民館)



▲ 12/8 (土) ふれあいきびもち作り  
(忠海・忠海東・大乘公民館)



▲ 12/9 (日) そばパーティー&グラウンドゴルフ  
(小梨・竹原中央・中通公民館)